

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	運動器系理学療法学演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	302 他
担 当 教 員	松本 康佑	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院での経験あり。また、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの資格を有する。			
《授業科目における学習内容》						
病院や地域を想定した運動器系疾患に対して、対象者の自立生活を支援するために必要な課題解決能力(理学療法実践力)を培う。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100%)で評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
理学療法テキスト 運動器障害理学療法学 I II(15レクチャーシリーズ) 標準整形外科学 第13版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物がないように注意し、課題等は提出期限を厳守すること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	症例提示より、必要な検査項目を列举できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容の箇所を読んでお く。	
		各コマに おける 授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例1)			
第 2 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	検査測定結果より、重要課題の抽出とその理由が述べられる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容の箇所を読んでお く。	
		各コマに おける 授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例1)			
第 3 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	課題解決のための資料・文献を収集することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容の箇所を読んでお く。	
		各コマに おける 授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例1)			
第 4 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	集取した文献から治療プログラムを立案できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容の箇所を読んでお く。	
		各コマに おける 授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例1)			
第 5 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	担当症例の自立生活を支援するプレゼンテーションが行える	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容の箇所を読んでお く。	
		各コマに おける 授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例1)(教員解説含む)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	症例提示より、必要な検査項目を列挙できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例2)		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	検査測定結果より、重要課題の抽出とその理由が述べられる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例2)		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	課題解決のための資料・文献を収集することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例2)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	集取した文献から治療プログラムを立案できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例2)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	担当症例の自立生活を支援するプレゼンテーションが行える	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例2)(教員解説含む)		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	症例提示より、必要な検査項目を列挙できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例3)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	検査測定結果より、重要課題の抽出とその理由が述べられる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例3)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	課題解決のための資料・文献を収集することができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例3)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	集取した文献から治療プログラムを立案できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例3)		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	担当症例の自立生活を支援するプレゼンテーションが行える	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	運動器障害の理学療法の実際(症例3)(教員解説含む)		